

令和5年度上半期 財政の状況

5年度上半期(令和5年4月1日～9月30日)の歳入・歳出予算の執行状況などをお知らせします。
市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計に分かれています。数値はすべて5年9月30日現在のものです。

一般会計

一般会計は、市税を主な財源とし、福祉、教育、小・中学校や公共施設の維持・管理、道路整備、ごみ処理など、行政を運営する経費の大部分を賄う会計です。

5年度の予算現額(年度当初の予算額に修正予算額などを加減したもの)は536億3013万円です。執行状況は図1のとおり、歳入では収入率が45.7%、歳出では執行率が33.1%です。

積立基金(貯金)・市債(借金)

積立基金(貯金)は表1、市債(借金)は表2、市有財産は図2のとおりです。

◎市税負担、市民サービスなど
市民の皆さんが納めた市民税や固定資産税などの市税負担額、市民サービス費用(※)、貯金、借金の1人当たり・1世帯当たりの金額は、図3のとおりです。

※市が行うサービスにかかる費用のことで、市税や国・都からの支出金などが財源

表1 積立基金(貯金)

	現在高
一般会計	78億5548万円
特定目的基金	90億6515万円
特別会計	12億4582万円
合計	181億6645万円

※財政調整基金=財源の不足に備えるための基金(家計でいう貯金など)
※特定目的基金=公共施設整備など特定の目的のための基金(家計でいう住宅購入資金積立など)

表2 市債(借金)

	現在高(元金の残高)
建設事業債	68億884万円
災害復旧債	4320万円
特例地方債	88億3123万円
合計	156億8327万円

※建設事業債=学校、道路、公園などの公共施設の整備・改修のための借入金
※災害復旧債=自然災害で被災した公共施設の復旧のための借入金
※特例地方債=財源の不足を補うための借入金

図1 5年度一般会計 予算の執行状況

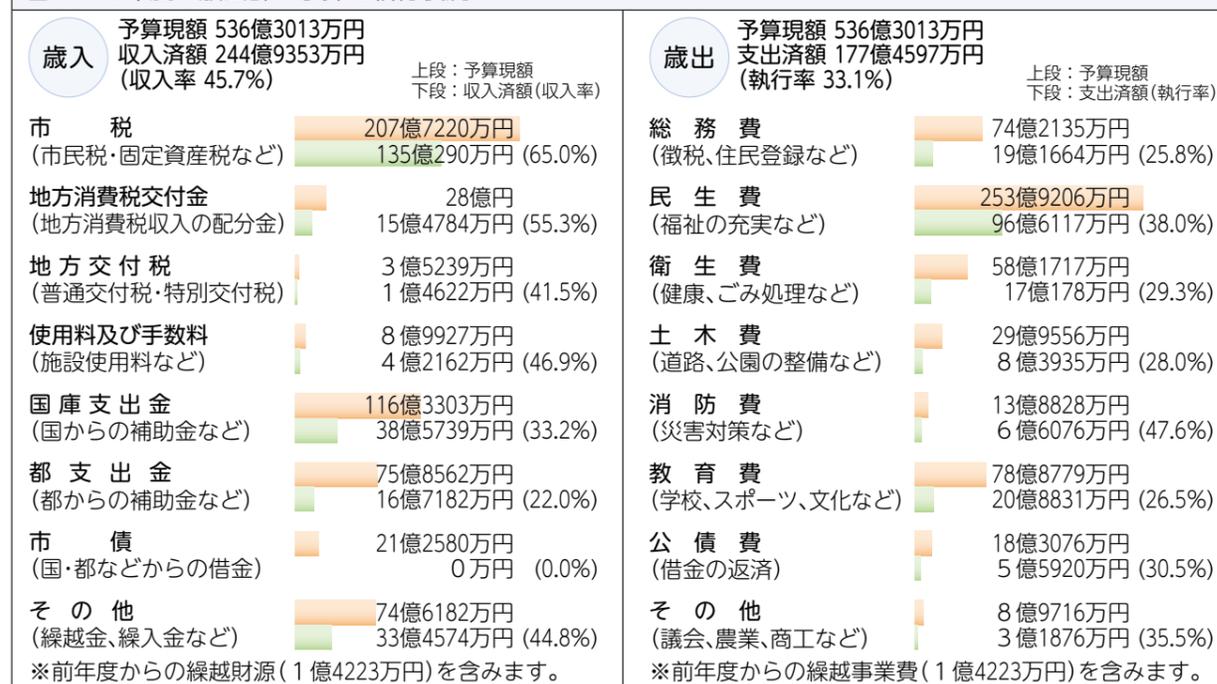
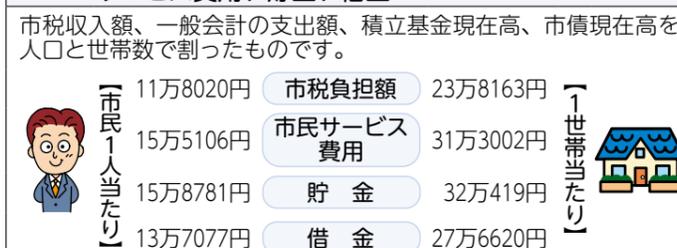


図2 市有財産



図3 市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額、市民サービス費用、貯金、借金



※5年9月30日現在の人口は11万4412人、世帯数は5万6696世帯です。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計から分離して収支を管理している会計です。各会計の予算現額と歳入・歳出予算の執行状況は、表3のとおりです。

企業会計

水道事業・下水道事業は、複式簿記による公営企業会計で収支

表3 5年度特別会計 予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険	127億1083万円	41億9346万円 (33.0%)	41億4429万円 (32.6%)
介護保険	107億1390万円	41億5637万円 (38.8%)	39億9926万円 (37.3%)
後期高齢者療養	30億1956万円	11億6541万円 (38.6%)	9億5816万円 (31.7%)
中神土地区画整理事業	5億2300万円	2億3739万円 (45.4%)	7248万円 (13.9%)
中神駅北側地域整備事業	9億4200万円	5276万円 (5.6%)	2304万円 (2.4%)
合計	279億929万円	98億539万円 (35.1%)	91億9723万円 (33.0%)

※中神土地区画整理事業は前年度からの繰越財源・繰越事業費(各1億7140万円)を含みます。

表4 水道事業・下水道事業の利用人口と有収水量

	5年度	4年度	前年度比	
水道事業	給水人口	11万4411人	11万4227人	184人(0.2%増)
	給水世帯	5万6695世帯	5万6215世帯	480世帯(0.9%増)
	有収水量	617万5077㎡	602万3810㎡	15万1267㎡ (2.5%増)
下水道事業	接続人口	11万3736人	11万3542人	194人(0.2%増)
	接続世帯	5万6364世帯	5万5879世帯	485世帯(0.9%増)
	有収水量	546万1778㎡	549万4077㎡	△3万2299㎡ (0.6%減)

※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のことです。

表5 企業債(借入金)の現在高

	5年9月末	4年9月末	前年度比
下水道事業	31億6188万円	36億5809万円	△4億9621万円 (13.6%減)
接続人口1人当たり	2万7800円	3万2218円	△4418円 (13.7%減)

※企業債とは、施設の建設や改良のために借り入れるお金のことです。
※下水道事業は3年度末をもって完済しました。

表6 経理の状況(消費税抜き)

	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	*営業収益 9億3128万円 水道料金による給水の収益など	*営業費用 2億9439万円 原水及び浄水費、配水及び給水費、設備修繕費、減価償却費など	*建設改良費 9832万円 水道を安定して使用するための工事(長寿命化、耐震化)などの費用	
	*営業外収益 2億310万円 預金利息、下水道使用料受託徴収収益など	*営業外費用 29万円 雨水貯留槽設置助成金など		
	合計 11億3438万円	合計 2億9468万円	合計 0円	合計 9832万円
下水道事業	*営業収益 7億5584万円 下水道使用料、雨水処理負担金など	*営業費用 2億5262万円 下水道管などの維持費、汚水処理負担金など	*建設改良費 2億4804万円 下水道を安定して使用するための工事(雨水管整備、汚水ます設置)などの費用	
	*営業外収益 713万円 預金利息、一般会計補助金など	*営業外費用 1373万円 企業債の借入れ利息など	*企業債償還金 2億587万円 企業債の元金	*投資その他資産 3万円 基金積立金
	合計 7億6297万円	合計 2億6635万円	合計 1億9942万円	合計 4億5394万円

※収益的収支とは、水道料金・下水道使用料による収入や、水道・下水道の安全な利用に必要な経費のことです。

※資本的収支とは、施設の改良・設置のために必要な経費のことです。

※下水道事業の資本的収支は前年度からの繰越事業費(5993万円)を含みます。

※下水道事業の資本的収支は前年度からの繰越財源(1億3300万円)・繰越事業費(2億1370万円)を含みます。